

関心事を自ら探究 授業で結果を発表 広尾高3年生

2023/09/15 19:15



関心のあるテーマについて調査、考察した結果を報告する生徒

【広尾】広尾高校（柴山真純校長、生徒85人）の3年生36人による課題探求発表会が12日、同校で開かれた。

「総合的な探求の時間」の授業の一環。自らの調査・検証で課題解決する能力を育もうと、毎年、3年生が取り組んでいる。

生徒は4月に課題を設定し、教員のアドバイスを受けながら調査、実験を行った。発表は授業の総まとめとして行い、1、2年生が耳を傾けた。

木本楓花さんは「水で変わる生活の質」と題して発表。教員2人に毎日2リットルの水を飲んでもらい、体調面の変化を考察した。結果として「甘いものを欲しがらなくなった」「筋肉に張りが出た」などと報告、「個人差はあるが、水を2リットル飲むことを継続すると健康になる」とまとめた。

木本さんは「それぞれに関心のある事案について探求した。個性を表現する能力が身に付いたと思う」と話していた。（石原秀樹通信員）